

# 11

## 第78回東京都スポーツ大会（区市町村対抗）春季大会 「バドミントン」要項

（正式競技）

1 主 催 （公財）東京都スポーツ協会・東京都

2 主 管 東京都バドミントン協会

3 日 時 第1日：令和7年5月11日（日） 9：00～21：00（男子）

第2日：令和7年5月18日（日） 9：00～21：00（女子）

4 会 場 稲城市総合体育館（メインアリーナ・ウエルネスアリーナ）

5 種 別 男子・女子

### 6 競技上の規定及び方法

（1）現行（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規定及び公認審判員規定による。

（2）区市町村対抗トーナメント方式とする。

（3）男女共3ダブルスによる団体戦とし、第1ダブルスは一般、第2ダブルスは40歳以上、第3ダブルスは50歳以上とする。（年齢は令和6年4月1日現在）

（4）各チームの初回戦は全試合を行い、以後は2点先取とする。なお、初回戦の第2ダブルスで勝敗が決定した時は、第3ダブルスのオーダー変更を認める。

（5）開会式は行わない。

### 7 参加資格

東京都スポーツ大会実施要項「2 大会参加資格等（8ページ）」に定めるもののほか、以下のとおりとする。

（1）東京都外在住者の参加は1地区男子最大1名、女子最大1名とする。

（2）必要に応じて、参加資格を証明する書類等の提示を求めることがある。

### 8 参加人員

監督1名、選手10名、計11名

監督も試合に出場できる。（この場合、選手名欄にも記載すること。）

### 9 順位決定方法

トーナメント方式により1位、2位、3位（2チーム）、5位（4チーム）を決める。

### 10 表彰

（1）男女別の成績第1位のチーム（区市町村）に、それぞれ優勝旗を授与する。

（2）男女別の成績第1位から第3位までのチーム（区市町村）に、それぞれ賞状及びメダルを授与する。

### 11 申込方法・期限等

（1）申込方法・期限

①郵 送：令和7年3月17日（月）～4月2日（水）※必着（島しょ問わず全地区）

※郵便追跡が可能なものでご送付ください。

〒160-0013 新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square 10階

（公財）東京都スポーツ協会 「東京都スポーツ大会」大会本部

TEL03-6804-8122 FAX03-6804-8244

②持参受付：令和7年4月3日（木）10：00～16：00

Japan Sport Olympic Square 3階「会議室1」

（2）申込書の記入方法

自宅住所の欄は、すべてのメンバーの住所を記入すること。なお、東京都内在住者は勤務先欄の記入は不要とする。東京都外在住者は自宅住所のほかに、勤務先名と勤務先住所を記入すること。

（3）申込み後の選手交代は、特別な事情がない限り認めない。

特別な事情で選手を交代する場合は、4月18日（金）までに、所定の変更届を大会本部及び東京都バドミントン協会担当者まで提出する。

※なお、ご提供いただきます住所・氏名等の個人情報、本件の目的以外には一切使用致しません。

## 12 参加費

参加費は、監督・選手一人に対し、500円とする。

※入金後の返金は原則として対応できませんので予めご了承ください。

各区市町村は、全競技一括して、大会本部へ納金（銀行振込）すること。

## 13 監督会議

日時：令和7年4月20日（日） 14:00～17:00

会場：千代田区立スポーツセンター（千代田区内神田2-1-8）

※会議室は、3月中旬、東京都バドミントン協会ホームページでお知らせします。

<http://tokyoto-badminton.net/>

交通：JR中央線・山手線・京浜東北線等 神田駅 徒歩7分

※監督会議の開始時間に遅刻または、欠席した区市町村（島しょを除く）は本大会に参加できません（代理可）。

**\*参加各支部 男女通じて代表者1名の参加とする。**

## 14 その他

- (1) 競技中の事故については、応急処置を本部及び主管競技団体において行うが、以後の責任は負いかねるので、スポーツ安全協会等の傷害保険へ加入すること。
- (2) 本大会に参加する監督・選手は必ず所属地区名をユニフォームに付けること。
- (3) 次の注意事項を遵守すること
  - (ア) オーダーの提出は、タイムテーブル1回転目に出場するチームは9時05分までに、2回転目に出場するチームは9時30分までに会場本部に提出すること。以降の対抗戦のオーダーは、会場本部の指示に従って速やかに提出すること。選手は、オーダー提出時までに集合すること。
  - (イ) オーダー用紙には、監督者名、選手名（フルネーム）、年齢を正確に記入すること。
  - (ウ) 試合直前に出場選手が揃っていない場合は、棄権とする。
  - (エ) 対抗戦の試合順序は、①一般ダブルス、②40歳以上ダブルス、③50歳以上ダブルスの順とする。なお、2以上の試合を同時に進める場合もこれに準ずる。
  - (オ) 審判員（主審、線審、得点掲示）は、両チームから出すこと。対抗戦で2以上の試合を同時に進める場合もあるので、審判員に不足がないように準備すること。
  - (カ) 対抗戦終了後のスコアシートは、速やかに会場本部へ提出すること。
  - (キ) 競技の進行状況により、タイムテーブル等を変更する場合は、会場本部より指示（放送）しますので十分ご注意ください。
  - (ク) 競技規則第16条第2項に定める「インターバル」は、すべての試合において適用する。
  - (ケ) 色付き着衣を使用する場合は、(公財)日本バドミントン協会、大会運営規定第23条による審査合格品とする。
  - (コ) 会場準備にご協力ください。
  - (サ) 監督者は、東京都バドミントン協会ホームページに掲載する「競技運営上の注意事項」を十分選手に周知徹底すること。